



記憶に残るステイ



香港の中心地にあるランカイフォン・ホテル

ユニークな体験をトラベラーに提供

ランカイフォン・ホテルの総支配人、Rebecca Kwan いわく、デラックスホテルの激しい競争が続く香港で、ゲストに贅沢な選択を提供するブティックホテルは優位なポジションにあります。このヒップなホテルのチャイニーズアクセントのモダンなデコレーション、ユニークな特徴は簡単に見つけ出せるはず。 “ホテルがオープンしたのは2006年、初期ですが当初のコンセプトは2002年にさかのぼります。” Kwan氏の記憶によると “当時の香港にはブティックホテルは存在しませんでした。信頼度の高いインターナショナルチェーンのホテルが大多数でした。私共は従来と異なるユニークなホテルへの需要があることを見だし、その為に何か始めようと考えました。ヨーロッパやアメリカとは異なり、香港の市場ではブティックホテルの評判は全くゼロの状態でしたが、私共は好機であると感じ、最初のステップを踏み出しました。香港は多様性にあふれています。私共は西洋と東洋の文化を合わせたユニークな独自性のあるホテルがこの市場に入る余地があることを確信していました。”

何年も前に創られたホテリアの概念はすべてのホテルに共通する統一スタンダードと概観でした。しかし近年のトレンドではカスタマーもホテルオーナーも統一化を避けるようになり、このトレンドがブティックホテルの成長を完璧に促したのです、独自のスタイルと特性、ゲストは気軽にジーンズをはいて気取らずにいられる、ブティックホテルならではのトレンドィーでカジュアルな雰囲気。

ランカイフォン・ホテルは個々にデザインされたスイートルームを含む、オリエンタルな調度品でまとめた客室全162室です。オリエンタルな要素を取り入れた現代的なデザインはアジアの方々も含め世界中から来るゲストを魅惑します。また、アートギャラリー、エンターテインメント、PR、ファッションやデザイン業界の方々からも称賛され、どこからもポジティブなコメントを受けています。Kwan氏によるとホテルのゲストは45%がヨーロッパ、18%がアメリカ、12%がオーストラリア、あとの25%が日本、韓国、東南アジアからで、私共のゲストの多くはスタイリッシュで冒険心があり、文化とデザインを称える方たちです、とのこと。5つの特別にデザインされたプライベートバルコニー付の部屋は香港の壮観な街並とハーバーを見渡せます。ランカイフォン・ホテルにおいては、アートは後から取って付けたものではありません。私共はゲストの滞在にスタイルとデザインで彩りを添えています、このホテルは人々に忘れ難い印象を残すところです。Kwan氏はマネジメントの現場での実践を強く信じており、ホテルのビジネスカードのデザインから経営戦略に至るまで、彼女自身が全てのオペレーションにたずさわっています。



すべては熱意と情熱です。彼女は定期的に周辺を散策しホテルゲストの為の新しいアイデアを探しています。”このまわりで常に興味深い事が起きています、こうして最近何が新しいかなどの情報をゲストに提供できます “さらに Kwan 氏はこの成功はオーナーの功績です、いままで私が何かをしたいと思った時はいつもオーナーのサポートがありました、もちろんホテルのロケーションは成功の要素の一つです、トレンドリーなダイニングとナイトライフ、エンターテイメントのエリア、ソーホーとランカイフンの中心、セントラル、躍動的なビジネス街、ブティックや数々のショップまで徒歩数分、さらにマカオフエリー、地下鉄駅までの数分の便利なアクセスもゲストにとって大きなベネフィットです。アートギャラリーやデザイナーズブティック、アンティークショップなどがこのエリア独特の文化を醸し出しています。“宝探しに行くのと似ています、ビジネスそしてホリデーのお客様どちらにもパーフェクトなロケーションです。私共の一番人気のあるパッケージは Business@Pleasure(ビジネス@楽しみ)です、ランカイフォン・ホテルにて両方満足されるはずです。

ホテル成功の為の軸はマーケットにおけるポジションの違いから、従来の考えではほとんどの人は星の数に合わせてスタンダードな設備、施設がそろった知名度の高いホテルに信頼を置いています。ブティックホテルがこれらのタイプのホテルと競合する必要はありません。その代わりに私共は従来のホテルにないものを求めるゲストを引きつけています、その事がこの競争の激しい市場で私共に未知の可能性を与えてくれています。更に Kwan 氏は付け加え”ブティックホテルはデラックスホテルより安い価格設定は必要条件ではありません、魅惑的な雰囲気の中で個々に合わせたサービスを提供することで付加価値を付けています。ホテルのミッションを遂行、ゲストに満足してもらうためのサービスを提供するのに従業員のトレーニングは不可欠です。仕事に対するやりがい、充実感を得るには各従業員が組織の一部と感じ参加することが大事です。積極的にスタッフの意見や感想を分かち合いゲストの意見や感想と同じように取り入れ、ホテルサービスの向上に生かしています。平均客室占有率 90%、リピートゲストの割合が約 25%、ランカイフォン・ホテルは真のサクセスストーリーです。2007 年にはトラベルウィークリー業界アワードにて “アジアのベスト・ブティックホテル” に、2008 年にはワールド・トラベルアワードにて “香港を先駆するブティックホテル” に選ばれました。Kwan 氏は最後に”これらの賞をととても誇りに思いますが、さらにより優れたホテルになるよう進んでいく所存です “と述べた。

信念

ホテルビジネスは感性です、人々をどのような感激を与える事が出来るか。私共はトラベラーの為にありきたりのホテルから香港の個性と共感する興味深いホテルへの変動を堪能しています。現時点での景気状況においても、精神的な視点を置き換え、景気が後退しても前向きに向かうことを信じています。セントラルのオフィス賃貸が下、起きた事を信じるのではなく、信じた事が現実化するのです。これが今までの私の信念です。



概略

ホテルの親会社、Far East Consortium International Ltd は不動産デベロッパーで香港とアジアのホテル運営ビジネスは 2006 年 3 月始業。

ランカイフォン・ホテルは思わず”ワオ“と感慨する滞在経験、ホテルでの快適な時間と香港での時間を隙間なく充実したものにすることをゲストに提供しています。ランカイフォン・ホテルの成功とブティックホテルの市場での成長を予測し、Far East Consortium は新たに 2 件のエキサイティングなブティックホテルをシェンワンとケネディータウンに 2010 年開設予定です。